

第125回総合計画審議会（平成30年11月21日開催）における意見と対応

NO	委員名	項目名	意見	対応
1	丸山委員	神奈川をとりまく社会環境の変化	外国籍県民がどのくらい増えているのか規模感がより伝わるよう、記載を工夫する必要がある。	点検報告書の記載を修正・追加しました。 (11ページ) (イ) 多様な文化が共存する地域社会 概要版の記載を修正・追加しました。
2	清水委員	神奈川をとりまく社会環境の変化	技能実習生の状況についても記載する必要がある。	点検報告書の記載を修正・追加しました。 (12ページ) (イ) 多様な文化が共存する地域社会
3	柏木委員	神奈川をとりまく社会環境の変化	ロスジェネ世代の雇用状況についても記載する必要がある。	点検報告書の記載を修正・追加しました。 (14ページ) (オ) 雇用情勢
4	柏木委員	PJ13「男女共同参画」	数値目標②の女性管理職の割合の実績が横ばいである状況についての検証も記載する必要がある。	点検報告書の記載を修正・追加しました。 (87ページ) PJ13「男女共同参画」プロジェクトをとりまく状況
5	柏木委員	PJ16「スポーツ」	「県立学校の体育施設を開放し、活用を促進しました」とあるが、具体的にどれくらい活用されているかを示す必要がある。	点検報告書の記載を修正・追加しました。 (99ページ) PJ16「スポーツ」主な取組みと成果
6	田中（徳）委員	SDGs	SDGsに取り組む県民一人ひとりにきちんと伝わる必要がある。	点検報告書の記載を修正・追加しました。 (154ページ) (3) SDGsを座標軸とした検証

NO	委員名	項目名	意見	対応
7	河野委員	全体	多様な主体の取りまとめや、地域の相互作用を生み出す仕組みづくりなど、県の担う役割を明記する必要がある。	点検報告書の記載を修正・追加しました。 (160, 161ページ) まとめ（「第2期実施計画」の点検結果）
8	柏木委員	全体	人口減少などにより財政状況が厳しくなるという観点も記載する必要がある。	点検報告書の記載を修正・追加しました。 (160, 161ページ) まとめ（「第2期実施計画」の点検結果）
9	小林委員	全体	今後、さまざまな制約により行政として対応できなくなることもある。そのような視点での点検も必要である。	点検報告書の記載を修正・追加しました。 (160, 161ページ) まとめ（「第2期実施計画」の点検結果）
10	清家会長	全体	今後は厳しい財源状況というよりも、行政の人材不足がより課題となっていくという視点を踏まえる必要がある。	点検報告書の記載を修正・追加しました。 (160, 161ページ) まとめ（「第2期実施計画」の点検結果）
11	内田委員	概要版	太陽光発電の状況については、全国ではなく県の数値を示す必要がある。	概要版の記載を修正・追加しました。
12	平田委員	概要版	概要版にもSDGsの記載をする必要がある。	概要版の記載を修正・追加しました。
13	清家会長	概要版	基本的には神奈川のデータを示す必要がある。	概要版の記載を修正・追加しました。
14	斉藤副会長	全体	この点検報告書を市町村議会なども含めポリシーメーカーにきちんと読んでもらう工夫が必要である。	市町村議会なども含め情報提供していきます。